



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 臨床研修部・滝澤 麻奈

(代理) 分担者：呼吸器外科 小島 史嗣

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 滝澤 麻奈

【指導医】

聖路加国際病院 呼吸器外科 小島 史嗣

急性膿胸の方を対象としたリスク因子に関する 研究

1.研究の対象

2014年1月～2022年3月に当院で膿胸または肺炎随伴性胸水に対し胸腔ドレナージを受けられた方

2.研究の目的・方法

現在、急性膿胸に対する初期治療の原則は胸腔ドレナージと抗菌薬の使用ですが、軽快しない場合は外科的治療（胸腔鏡下搔爬術）が必要となる場合があります。（胸腔ドレナージとは、胸腔内に直接チューブを挿入・留置し、膿を排出する治療法です）今回、当院において急性膿胸に対し胸腔ドレナージを施行した症例の中で、外科的治療に至った症例について調査することで、外科的治療を要したリスク因子を明らかにすることを目的としております。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2023年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 対象者背景： ID、イニシャル、年齢、性別、発熱・咳嗽・胸痛・呼吸困難等の症状の有無、身長、体重、BMI、併存疾患・既往歴（高血圧、糖尿病、腎不全、肝不全、心不全、脳血管疾患、悪性腫瘍、精神疾患）、手術歴、治療歴、家族、生活歴（Brinkman指数、飲酒歴）

一般検査：血液検査（WBC, Hb, Plt）、血液生化学検査（Alb, CRP）、血液培養

胸水所見：生化学検査（TP, Alb, LD, pH, Glu）、細菌培養、肉眼的所見

有効性に関する項目： SpO2(%)、体温、胸部単純写真、胸部CT、超音波所見 等

《試料》 なし